



ハマテゴ

転がるダイダイに矢を放ち、悪魔ばらいをすることで1年間の無病息災を願う子どもの正月行事「ハマテゴ」が1月2日、小江平公民館で行われました。

^{かすり}餅の着物を身にまとった子どもたちは、竹製の弓矢を手に、転がるダイダイやボンタンに次々と矢を放ちました。見事に矢を命中させた子どもたちは「テゴテゴ」と元気に勝ちどきを上げていました。



立神相撲

立神地区に伝わる正月の伝統行事「立神相撲」が1月3日、駒場公園相撲場で行われました。小・中学生や一般から約80人が出場し、公民館対抗による団体戦や赤ちゃん土俵入り、紅白餅の振る舞いなどがありました。コロナ禍の影響などにより5年ぶりの開催となりましたが、多くの観客で賑わいました。



カツオの初セリ

鰹節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月11日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。



十日蛭子祭

1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。



2025 新春行事 Photo Snap



火の神太鼓保存会 初打ち会

1月1日、火の神太鼓保存会による初打ち会が火之神公園で行われました。この初打ち会は平成9年から行われています。今年も好天に恵まれ、美しい初日の出と太鼓の演奏を見るために多くの観客が訪れていました。



消防出初式

消防出初式が1月12日に行われ、消防署員や消防団員などが参加しました。

悪天候の影響により、塩浜運動公園で予定されていた放水披露等の式典は中止となりましたが、市民会館で日本消防協会ほか各団体等から表彰者への伝達式が行われました。



鬼火焚き

地域社会の安寧と無病息災を願い、1月5日、田布川集落で鬼火焚きが実施されました。

「成長」と書かれたやぐらに火がつけられると、訪れた人たちは高々と燃え上がる炎にそれぞれの願いを込めました。「火の神乙女太鼓 爽」の演奏や「枕崎舞炎鯉」のよさこいが披露されたほか、花火も打ち上げられました。